

不適合情報

2024年5月8日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋非放射性スチームドレン系排水槽の移送ドレン弁排水配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2024/04/24	
2	3号機	電解鉄イオン注入系電解槽入口ストレナ差圧計に指針のずれを確認した。当該差圧計を点検・調整し復旧済み。	2024/04/17	
3	5号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)蒸発器冷媒液位仕切弁の弁棒付け根部に、潤滑油および冷媒の微量な漏えいを確認した。当該仕切り弁を修理。	2024/04/22	
4	5号機	サービス建屋入口玄関ポーチ天井に、雨漏れを確認した。当該箇所を点検・修理。	2024/04/24	
5	5号機	廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)操作画面の所内蒸気側蒸気出口弁開表示に動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/04/25	
6	5号機	雑固体焼却設備排ガスの振動診断において、高速運転時にプーリー側軸受および反プーリー側軸受の振動速度が上昇し管理限界域に到達していることを確認した。排ガスの補助ブロウに切り替え。当該事象の原因を調査し修理。	2024/04/25	
7	5号機	サービス建屋(管理区域)地下中2階階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/04/26	
8	5号機	6号機工事認可資料準備の一環として電路の確認を実施していたところ、5号機原子炉建屋3階(非管理区域)において、可搬型モニタリングポストおよび可搬型気象観測装置の電源ケーブル(1本)が、火災防護区画から一部外れて敷設されていることを確認した。感知機能の代替としてカメラによる監視を実施。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/05/01	
9	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)のケーブルトレイ消火設備感知チューブ内の圧力が低下していることを確認した。チューブ内を再加圧し低下状況を継続監視し点検・修理。なお、消火設備の機能に影響なし。	2024/04/26	
10	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットのアクュームレータ充填水補給作業において、計装配管継手部に窒素ガスの漏えいを確認した。当該事象の原因を調査し継手部を交換。	2024/04/26	
11	7号機	使用済燃料プール内において燃料の配置確認作業を行っていたところ、使用済燃料ハンドル上に輪状のくず(直径約0.5cm)を発見した。回収した結果、機器または天井・壁面等で使用している塗膜片または錆のようなものと推定。脆い物質であり燃料・機器に影響を与えるようなものではないと判断。	2024/04/26	